



# 林野庁図書館ニュース

発行：林野庁図書資料館

TEL：03-3501-0964

## 現場漫画『林業よススメ!』新作が完成しました!

林野庁職員 平田美紗子氏が描く、林業現場の様子や現場で活躍する機械をご紹介します。現場漫画『林業よススメ!』シリーズに、新作「チェーンソー編」が加わりました。チェーンソーが日本国内で本格的に使用され始めたのは昭和30年代前半からといわれています。当時のチェーンソーは大型で重く一人で使いこなすことが難しいものでしたが、技術の進歩により小型で軽く使いやすい現在の構造へと進化してきました。近年、高性能林業機械の導入が進んでいますが、日本の森林は急傾斜地など高性能林業機械が入ることができない場所も多いため、伐木や造材作業にチェーンソーは必要不可欠な存在です。今作ではチェーンソーの各部名称や構造の紹介から始まり、チェーンソー作業の安全性と技術を競う「伐木チャンピオンシップ」、エンジン始動から玉切り・伐倒作業を「チェーンソーの操作」、チェーンソーにとって重要なメンテナンス「チェーンソーの目立て」、最後にシリーズではおなじみの〈女神みどり〉さんが「かかり木処理」について解説…と、繊細かつ力強いチェーンソーの世界を描いた大作となりました。林野庁図書資料館ホームページで公開中です。ぜひご覧ください!



QRコード  
掲載ページは[こちら](#)

### 展示のご案内

- 1、本の森へ出かけよう ~図書館へようこそ~  
農林水産省「消費者の部屋」では、新作「チェーンソー編」をお披露目するほか、林野庁図書館が所蔵している明治・昭和初期の貴重な資料や現在放送中の朝ドラ主人公のモデルとなっている牧野富太郎氏に関連した書籍などの展示を行います。また、『林業よススメ!』などのマンガ冊子と缶バッジ(数量限定)を配布します。ぜひお立ち寄りください。  
展示期間：2023年4月17日(月)~28日(金) 10時~17時  
(土日休館、17日は12時から、28日は13時まで)  
消費者の部屋ホームページは[こちら](#)

- 2、「山と森林の魅力」  
農林水産省図書館では現在、閲覧室にて「山と森林の魅力」をテーマとした図書資料の展示を行っています。森林は国土の保全、水源かん養、地球温暖化防止、木材の供給等の多面的な機能の発揮によって、私たちの暮らしを守っています。新緑の季節、図書館で関連図書をご覧になり、普段見慣れている山や森林の新たな一面を発見しながら登山やハイキングを楽しんでみてはいかがでしょうか。みなさまのお越しをお待ちしております。  
展示期間：5月31日(水)13時まで  
(5月1日及び土日休館) ご案内は[こちら](#)

## 森林×脱炭素チャレンジ2023 募集が始まりました!

林野庁では、脱炭素社会の実現に貢献する企業等の森づくり活動等の取組を顕彰する「森林×脱炭素チャレンジ2023」の募集を開始しました。制度が創設された2022年の応募総数は55件、その中から10件の受賞者が決定されました。ご応募いただいた企業等の皆さまには、森林づくり活動等を通じて脱炭素に貢献する証として「グリーンパートナーマーク」(下図)を取組のPRにご活用いただける他、各応募者のCO2吸収量や取組内容等について、森林・林業白書や林野庁ウェブサイト、SNS等を通じて、林野庁が皆さまの取組を広く発信してまいります!奮ってご応募ください!



応募期間  
令和5年3月1日~5月26日(金)17時まで

森林×脱炭素チャレンジ 募集については[こちら](#)

### 日比谷カレッジ開催のご報告

令和5年3月24日(金)、日比谷図書文化館コンベンションホールにて、林野庁×日比谷カレッジ「これからの森林。可能性は、無限大。~国民参加の森林づくり、建築物の木造化、森林と健康~」が開催されました。林野庁企画課長 森下 興氏、東京大学大学院 教授 恒次 祐子氏、NPO森林セラピーソサエティ理事長 瀬上 清和氏から、木材の利用意義や施工例とその効果、さらに森林と健康の関わりについて等、科学的な知見に基づいた講義が行われました。プログラム最後の質疑応答では、熱心な聴講者と講師陣との間で活発な意見交換が行われ、テーマに対する関心の高さがうかがえました。

# 新着図書・注目図書のご案内

林野図書資料館は、林野行政・施策部門における専門図書館として、歴史的に貴重な明治・大正期の森林・林業・木材産業に関する資料から森林環境教育等にご活用いただけそうな図鑑や絵本等まで幅広く図書を備え、皆様のご利用をお待ちしております。新着図書や注目図書の一部をご紹介します。

## 牧野富太郎【日本植物学の父】：はじめて読む科学者の伝記



2023年春の連続テレビ小説のモデルとなった「日本植物学の父」と言われる牧野富太郎の研究にける情熱と生き方、支えたまわりの人物などを紹介する1冊。2021年度中学読書感想文コンクールの課題図書ともなりました。植物のつくりや分類のしくみなど科学的資料も満載。

著者：清水洋美 絵：里見和彦  
出版社：汐文社（2020年7月）

## 原色牧野日本植物図鑑(コンパクト版Ⅰ～Ⅲ)



牧野博士が、その鋭い観察力で描かれた植物画は多数の高校、大学等において学生の参考書として採用されている。読者の声に応え、「牧野新日本植物図鑑」を底本として、図版はこれにより、編集、彩色、解説については北隆館編集部の方にお願いし、原著を損なわないよう細心の注意を払って色彩を施し、解説文を書き下ろした学生版。

著者：牧野富太郎  
出版社：北隆館（1985年4月ほか）

## 新版 地図とデータで見るSDGsの世界ハンドブック



持続可能な開発とは、資源や生物多様性、食糧、健康、自然および技術的なリスク、廃棄物管理など、環境を広い意味で考えることである。100点以上の地図や資料を用い解説する。2020年7月刊の大幅リニューアル版。

著者：イヴェット・ヴェレ、ポール・アルヌー  
訳：蔵持不三也  
出版社：原書房（2022年12月）

## 森林列島再生論 森と建築をつなぐイノベーション「森林連結経営」



日本は森林大国だが、これまで木材を輸入に頼ってきたため、国内林業は衰退し、サプライチェーンも分断されてしまった。そのような中、ウッドショックを引き起こし、さらにはウクライナ危機を受け先が見通せなくなっている。森林という資源の現状とその未来を問う。「森林列島」を再生するために、林業や林産業ではなく森林産業を構想し、国土を有効活用する事業案を起草する。

著者：塩地 博文、文月 恵理、高口 洋人、松本 晃、酒井 秀夫、寺岡 行雄  
出版社：日経BP日本経済新聞出版（2022年9月）

## 大地の再生 実践マニュアル：空気と水の浸透循環を回復する



「空気が動かないと水は動かない」——独自の自然観察をもとに提唱する新たな「土・木」施工、環境再生の技術「大地の再生」。杜の造園技師・矢野智徳が長年にわたり培ってきたその思想と技を、実践派イラストレーター・大内正伸のふんだんなイラストと写真で解説。

著者：矢野智徳、大内正伸  
編：大地の再生技術研究所  
出版社：農山漁村文化協会（2023年1月）

## Microsoft Teams仕事術：Business Skills × IT Skills



Teamsの強みは、「オンライン会議」「ビジネスチャット」はもちろんのこと、「データの保管・共同編集」や「タスク管理」まで、チームのシゴトに必要なすべてが詰まっているところにあります。本書では、Teamsで日々のシゴトを快適にするためのノウハウをご紹介します。

著者：椎野磨美  
出版社：技術評論新社（2022年11月）

## 林業マンガやイラストをぜひご活用ください！

さまざまなイベントでの展示やパンフレットとして。オフィスで、お家で、木材利用をお考えのみなさまへ。こどもたちに森や林業のことを伝える教材として。森林や林業に興味を持っていただくきっかけづくりのひとつとして、林野図書資料館では、どなたも自由にご利用いただける森林・林業のまんが・イラストをご用意しております。お気軽にお問い合わせください。

林野図書資料館の森林・林業のまんが掲載ページは[こちら](#)



林業漫画「お山ん画」



樹木漫画「リン子の絵日記」



現場漫画「林業よススメ！」



職業漫画「人to木」～人と木をつなぐ仕事～

